

ジャズダンス 2冠笑顔

名古屋の三代舞踊団

最難関大会 ジュニア、中高生部門

名古屋市の三代舞踊団(旧・三代真史ジャズ舞踊団)の一組四人が、東京都内で開かれたジャズダンスの最難関とされる「第二十四回JDAダンスコンクール」(日本ジャズダンス芸術協会主催)のジュニア、中高生の両部門で優勝した。三代舞踊団は同大会でジュニア部門二連覇。昨年は二、三位に沈んだ中高生部門も雪辱を果たした。

(長谷義隆)

ベンギン動き研究

ジュニア部門で優勝したのは、岩下莉果さん(ニミ)長久手市南中一年。と、風岡里々奈さん(こ)相山女学園大付属小六年、名古屋千種区。氷上レストランで接客するベンギンのウエートレスの様子を、コミカルにアクロバットを交え踊った。

「ネット動画でベンギンの動きを研究した」という二人。岩下さんは「コンクー



ル初挑戦の)里々奈ちゃんが本気で練習していたので、よしいける」と発奮。昨年に続いて栄冠を手にした。全部門通じて最も独創的な作品に与えられる日本振付家協会賞も受賞した。

シンクロし小粋に

中高生部門で優勝したのは、江戸佑里菜さん(ぐ)福井県敦賀市翠野中三年。と、奥田衣香さん(こ)朝霞中二

年、名古屋千種区。スイングジャズに乗っておしゃまな二人がシンクロしながら小粋に踊るショーダンスで、全部門を通して二番目の高得点をたたき出した。

江戸さんは、平日はバスケットボールの部活動をこなして、週末は名古屋に通ってダンスに打ち込んできた。コン

「審査員、観客に新鮮にアピールすることができて二冠につながった。うれしい」と語った。

ジャズダンス日本二に輝いた(前列左から)岩下さん、風岡さん、指導者の三代さんと、(後列左から)奥田さん、江戸さん。名古屋市中区の中白新聞社で